

本校ホームページで「上小っ子」を大きな字、カラーで見ることができます。
「上野原小学校」で検索、または URL <http://www.city.uenohara.ed.jp/uenoharashou/>

上小っ子

NO.4

上野原市立上野原小学校

発行日：平成 29 年 7 月 1 9 日

発行者：校長 中込 一雄

TEL：62-3104



早寝、早起き、朝ご飯

～楽しく充実した夏休みに～

もうすぐ、子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。せっかくの夏休みも体調を崩してしまえば、楽しくなくなってしまいます。規則正しい生活を心がけ、夏バテなどしないよう元気に夏を過ごしてほしいと思います。

子供たちが元気に生活するためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な休養・睡眠が大切です。また、子供がこうした生活習慣を身に付けていくためには家庭の果たすべき役割は大きいところですが、最近の子供たちを見ると、「よく体を動かし、よく食べ、よく眠る」という成長期の子供にとって当たり前で必要不可欠な基本的な生活習慣が大きく乱れているようです。こうした基本的な生活習慣の乱れが、学習意欲や体力、気力の低下の要因の一つとして指摘されています。

文部科学省では、平成26年11月に睡眠を中心とした生活習慣と子供の自立等との関係性に関する2万人規模による全国的な調査を実施しました。その結果、睡眠や朝食と子供の自立等との関係が明らかになりました。

- ・朝食を毎日食べる子供は、ルールを守って行動すると回答する割合が高い。
- ・携帯電話・スマートフォン（スマホ）の時間が長い子供ほど、就寝時刻が遅い。
- ・就寝時刻が遅い子供ほど、自分のことが好きと回答する割合が低く、なんでもないのでイライラすることがあると回答する割合が高い。

また、全国学力・学習状況調査では、毎日朝食を食べる子供の方が、平均正答率や、全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点が高い傾向にあることが分かっています。

「早寝、早起き、朝ご飯」を実行し、楽しい思い出をたくさん作って8月25日には元気に登校してほしいと思います。

八重さんの生き方から学ぶ

～八重山プログラム、3年道徳授業～

本年度、八重山をテーマに1年生から6年生まで系統的に学ぶ「八重山プログラム」を実施していますが、3年生を対象に、「八重さんの生き方から学ぼう」という道徳の授業を行いました。授業のねらいは、二つあります。

- ・水越八重さんの遺徳について学び、その生き方から豊かな心を育てる。
- ・水越八重さんの生き方から、感謝する気持ちや郷土愛について考える。

授業はパワーポイントを見て、八重さんの生き方について予想しながら学んでいくという流れで行いました。

授業の概略と様子

【質問1】水越八重さんについて知っていることを発表しましょう。

【問題1】八重さんはどこで生まれた人でしょうか。

【問題2】八重さんはいつ頃に生まれたのでしょうか。

【問題3】八重さんはどんな小学生だったでしょう。

【問題4】八重さんは小学校を卒業した後、どんな生活をしたでしょう。

【問題5】44歳のお母さんを失い、八重さんはどうしたでしょう。

【問題6】八重さんは結婚を勧められましたが、結婚しようとしませんでした。理由はなんでしょうか。

【問題7】おばさん、おじさん、お父さんを亡くした後、寝込んでしまった八重さんですが、病気が治った後どのような生き方をしようと思ったでしょう。

こういった質問に対して予想やその理由を考えながら、「八重山と水越八重さん」（平成3年上野原町教育委員会発行）に記されている八重さんの逸話や時代背景を紹介していきました。

授業の後半は、八重さんが癌になり、自分の命がもう長くないことを悟った昭和4年、8月3日、身内の方をを枕元に呼んで、「お世話になった上野原や上野原小学校のために30ヘクタールの山を寄付したい。」と、伝えた時のことや、翌日8月4日の朝、44歳という若さで息を引き取ったことを話しました。教室はしんみりとしてしまいましたが、次の時間に書いた「八重さんへの手紙」には、八重さんへの思いを前向きに素直に表現することができました。その後、全員で大げやきの下にある「八重山の碑」の前に行き、八重さんに向けて、手紙を読みあい授業を終了しました。

この授業を通して、八重さんの家族を思う優しさや困難にもくじけず努力する意志の強さについて学ぶことができました。また、これからの自分の生き方についても考えることができたと思います。（「八重さんへの手紙」を裏面に掲載しました。）





3年道徳、「八重さんへの手紙」

■天国の八重さんへ はらしま ゆいり

わたしは、八重さんのやさしくて前むきなところが大きいです。八重さんから学んだことが二つあります。一つ目は、母親がなくなったのにっしょうけんめいはたらいたことです。八重さんはずっとかなしんでばかりいなくてすごかったよ。家族へのあいじょうがあるんだなとかんじたよ。二つ目は、紙がまっくろになるまで字を書いたと聞いてびっくりしました。八重さんの人生はいろいろあったけど、あきらめないところがすごかったです。わたしも八重さんのようにやさしくて、たくさんべんきょうして、がんばるよ。

■八重さんへ 渡部 真琴

八重さんが、上野原小学校のそつぎょう生でいつもべん強をがんばっていることをはじめて知りました。家のことをお手伝いしてすごいなと思いました。物を大切に、畑やたんぼもがんばってやっけていて本当にすごいですね。わたしもそういう人になれたらほめられると思います。やさしい八重さんは天国でもそのままがいいと思います。山をくれてありがとうございます。わたしは、八重山に登ってみたいです。すごい八重さんは大です。

日	曜日	8月の主な予定
1	火	プール開設日 7階707教室 地域訪問 午後校庭開放
2	水	プール開設日 7階707教室 地域訪問
3	木	プール開設日 7階707教室 図書室開館 地域訪問
4	金	北教研
5	土	
6	日	
7	月	プール開設日 7階707教室
8	火	プール開設日 7階707教室 午後校庭開放
9	水	プール開設日 7階707教室
10	木	プール開設日 図書室開館
11	金	山の日
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	午後校庭開放
16	水	図書室開館
17	木	
18	金	午後校庭開放 北教研
19	土	PTA奉仕作業 諏訪神社祭典
20	日	
21	月	プール点検日
22	火	午後校庭開放
23	水	図書室開館
24	木	
25	金	始業式
26	土	
27	日	
28	月	学納金口座振替日 身体測定 執行部会
29	火	
30	水	集団下校
31	水	委員会



休み時間の避難訓練
地震はいつ起こるかわかりません。そこで、事前に児童には知らせず、休み時間に避難訓練をしました。突然の放送にも関わらず、落ち着いて避難できました。



帝京科学大学生学校体験
本年度から帝科大に小学校教員養成課程ができました。その学生が学校体験にきました。休み時間は子供たちとふれあう姿が見られました。



ひかよし集会
きょうだい学級でふれあうための集会です。上の学年が企画したり準備したりしました。いす取りゲームやボーリングなど、とても楽しそうでした。

6～7月の行事あれこれ

第1回学校評議員会開催

先日、平成29年度第1回学校評議員会が学校開放日に開催されました。授業参観、や音楽集会を参観していただき、その後、ご意見をいただきました。

- ・八重山プログラムで、水越八重さんの遺徳や地域について学ばせることは大切である。
- ・「良いところさがし」は心の教育という面で大切である。
- ・PTA活動は大変な面もあるが得るものも多い。
- ・家庭教育が心配である。保護者への啓蒙や研修が必要である。
- ・職員の多忙化解消の取組も必要である。

その他にもたくさんの貴重なご意見をいただきました。今後の学校経営に生かして参ります。

■平成29年度学校評議員の皆様■

- 古屋 一様
- 長田久俊様
- 中澤松子様
- 波多野五郎様
- 守屋百合子様



6年 八重山観覧会
自然写真家の中川雄三さんをお招きし、八重山で自然観覧会を行いました。中川さんは鳥類の専門家です。実際に鳴き声を聞き、鳥の生態について教えていただきました。



親子参加型授業参観
児童と保護者が様々な体験や活動と一緒にいることを通じて、親子や保護者間の交流を図ることができました。写真は3年生のドッジボール大会です。



子供自転車山梨大会に向けて
上野原署管内の代表として本校6年生4名が参加しました。毎日放課後警察署員の方に指導していただき、1日に小瀬で行われた大会に出場し見事入賞しました。

校長室の窓

月見が池でカルガモの親子を見かけました。母親を追うように四羽の雛が泳いでいました。大変ほほえましい光景です。子供は親を慕い、親は子供に愛情を注ぐというのは、人だけでなくどんな生き物にも共通していることだと、改めて実感しました。

しかし、今人間の社会では親子関係に絡む痛ましい事件も起こっています。どこかで歯車が食い違ってしまったのでしょうか、あってはならないことです。子供の成長に於いて、家庭が一番安心していただける場であり親が一番信頼できる存在であることが、子供の成長にとって一番大切なことですね。

